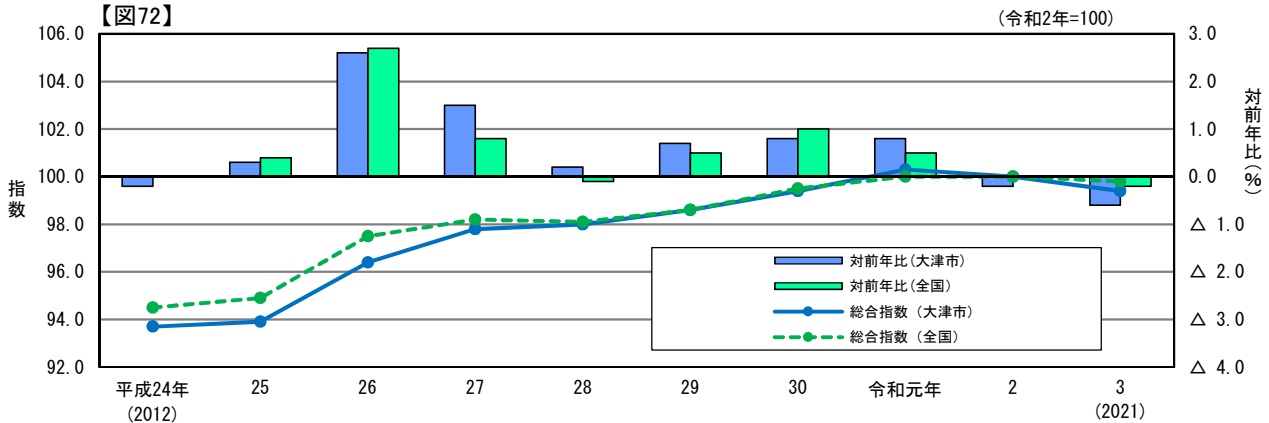


物価・家計

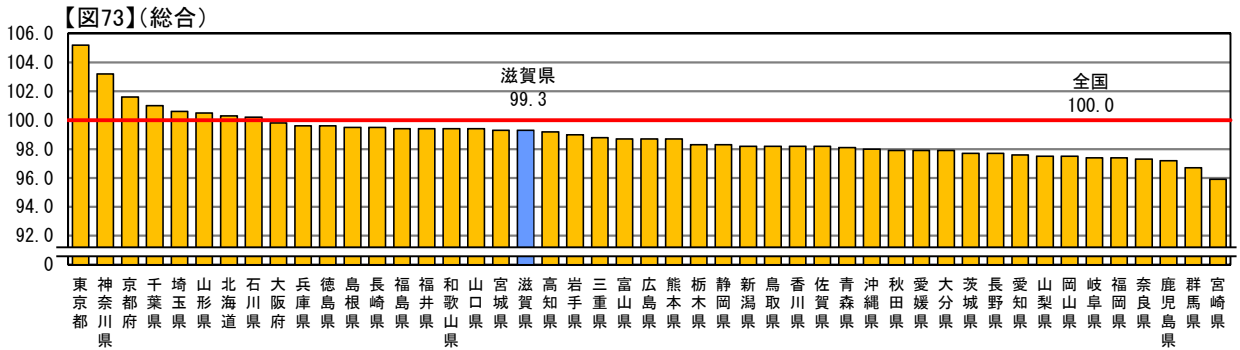
■消費者物価指数*1の推移



*1 世帯が購入する商品・サービスの価格の動きを月または年別に測って、基準となる時点の物価と比べたもの

「消費者物価指数」総務省統計局

■消費者物価地域差指数

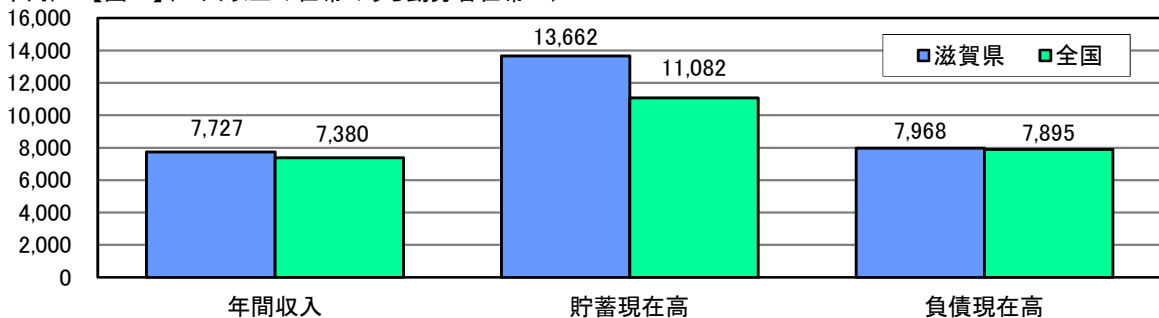


※ 持家の帰属家賃を含まない

「小売物価統計調査(構造編)」総務省統計局 (令和2年平均)

■1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債額

(千円) 【図74】(二人以上の世帯のうち勤労者世帯*2)



*2 世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯
ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯は含まない

「2019年全国家計構造調査」総務省統計局

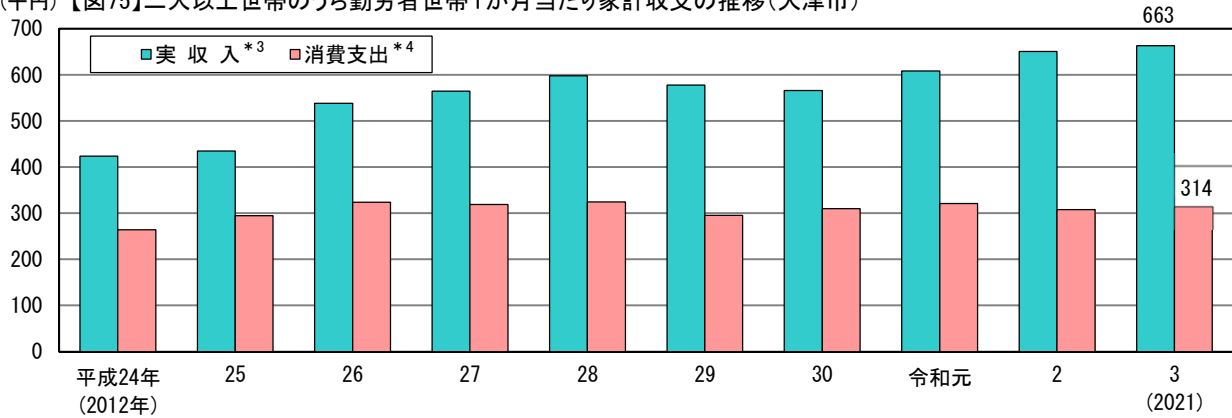
・大津市の令和3年の消費者物価指数は、令和2年を100とした総合指数で99.4となり、前年より0.6%下落した(全国は99.8で、前年より0.2%下落)。(図72)

・滋賀県の令和2年平均消費者物価地域差指数(持家の帰属家賃を除く総合)は、99.3で全国(100.0)より0.7ポイント下回っている。(図73)

・2019年全国家計構造調査によると、滋賀県の二人以上の世帯のうち勤労者世帯1世帯当たりの1年間の収入は772万7千円、貯蓄額は1,366万2千円、負債額は796万8千円となっている。(図74)

■1世帯当たりの家計収支の推移

(千円) 【図75】二人以上世帯のうち勤労者世帯1か月当たり家計収支の推移(大津市)

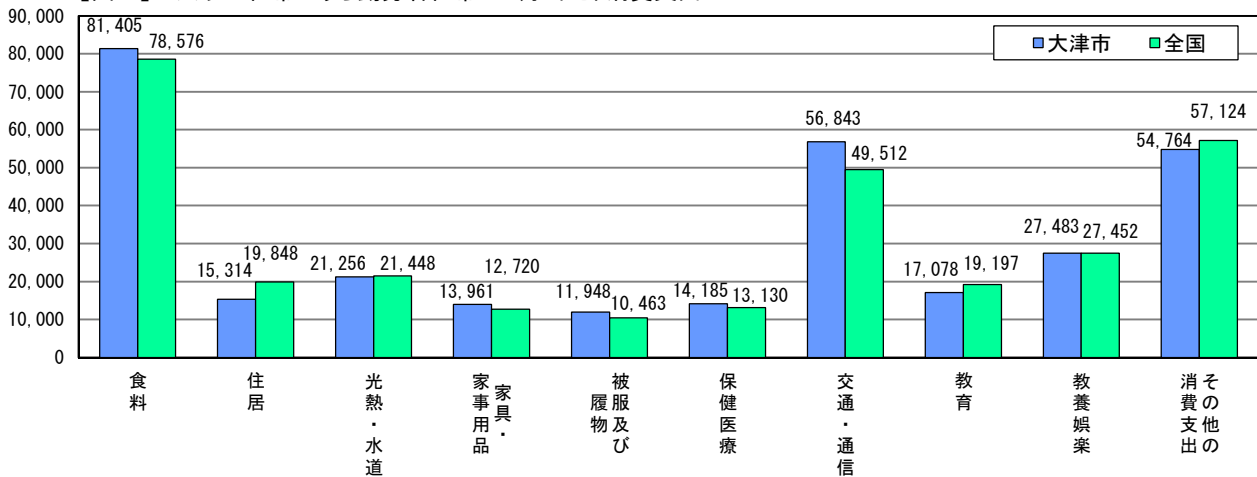


*3 いわゆる税込み収入であり、世帯員全員の現金収入を合計した額

*4 いわゆる生活費のことであり、日常の生活を営むに当たり必要な商品やサービスを購入して実際に支払った額
「家計調査」総務省統計局

■1世帯当たりの消費支出

(円) 【図76】二人以上世帯のうち勤労者世帯1か月当たり消費支出



「家計調査」総務省統計局 (令和3年)

くらしの数字

1世帯当たりの年間消費支出金額が全国1位から3位の品目<平成30~令和2年平均> (大津市)

●全国1位

- ・牛肉 38,742円
- ・他の穀類のその他 3,713円
(例：パン粉、そば粉、ホットケーキの素)

○全国3位

- ・小麦粉 800円
- ・鶏肉 19,839円
- ・合いびき肉 4,434円
- ・うなぎのかば焼き 3,820円
- ・コロッケ 2,654円
- ・コーヒー 7,721円

●全国2位

- ・魚介のつくだ煮 1,958円
- ・他の鮮魚 10,108円
(例：あゆ、ひらめ、あなご)
- ・他の調味料 14,572円
(例：こしょう、味りん、パスタソース)

「家計調査(二人以上の世帯) 都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング」 総務省統計局

・令和3年の家計調査によると、大津市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯(平均世帯人員3.19人、平均有業人員1.67人、世帯主の平均年齢50.4歳)の1か月の実収入は662,768円、消費支出は314,238円で、前年と比べ実収入、消費支出ともに増加した。(図75)

・令和3年の大津市の1世帯当たりの消費支出を10大費目別に全国と比べると、食料、交通・通信など6費目で上回っている。(図76)